

## 旅先でのネット接続

2017 年 11 月 4 日

By ミケパパ

秋、ご旅行に出かけられる方も多いと思います。

旅先については、事前にインターネット情報その他で綿密に調査して出かけられることとおもいます。観光の見所、名物、交通機関の乗り継ぎや所要時間など。だけど、行ってから「あれ？ どうだったっけ」という疑問はわいてくるもの。

ホテルに置いてある観光パンフレットは強い味方ですが、インターネットで検索ができれば、さらに便利です。今日はこの「旅先でのネット利用」についての経験を述べてみます。

## 1. モバイル機器

まず、ご持参されるモバイル機器ですが、

- ・スマホ
- ・タブレットパソコン(タブレット)
- ・モバイルパソコン(モバイル PC)

といったところではないでしょうか。

一番手軽なのは何といってもスマホです。日本全国、どこに行ってもネットが見られますし、メールのやり取りができます。欠点は、「文字が小さい」。拡大はできますが、今度は画面が読みづらい。視力の衰えた我々シニアには若干問題ですね。

次にタブレット。これは、小さくて軽いですし、画面はスマホよりずっと大きいので見るのが楽です。ただ、スマホとは違い Wi-Fi 接続が可能な場所でないとネットにはつながりません。

モバイル PC ですが、最近普通のノートパソコンと同等の仕様で、重量が 770g というタブレット並みのものが販売されています。私は、旅先でも小遣い帳や日記をつけたいので最近これを買いました。

## 2. Wi-Fi 接続が可能な場所

タブレットやモバイル PC は、無線 LAN のある場所、つまり Wi-Fi 接続ができる場所でないとインターネットに接続できません。ですがこの場所はずいぶん増えてきました。

## 1) ホテル

ほとんどの国内のホテルでは接続が可能です。各部屋に、概ね「Wi-Fi 接続方法」といった簡単な冊子が置いてあります。又は、ホテルの案内をまとめたノートに記述してあります。ない場合はフロントに聞きましょう。多くは、接続時にホテルの ID とパスワードの入力が必要ですが、中にはパスワード不要の「オープン接続」もあります。これは、外部から通信傍受される危険が大なので、他人に知られたくない通信(ネットバンキングなど)は控えましょう。

## 2) 空港など

成田空港、羽田空港の待合室やサテライトで接続できます。また、品川など JR の主要な駅でも可能です。ただ、これらの場所では基本的にパスワードを使わない「オープン接続」なので、セキュリティ上は危険が大です。

## 3) 店舗など

スターバックス、セブンイレブンその他、喫茶店やスーパー、コンビニなど使える店が増えています。Wi-Fi の使える店は、ネットで「Wi-Fi 使える店」で検索して調べることができます。ただ、これらの店も基本的に「オープン接続」なので注意しましょう。

## 4) 東海道新幹線車内


東海道新幹線車内(ただし、N-700 系=のぞみだけ)でもネット接続は可能です。ただし、有料で、

事前に NTT などに申し込んで契約しておかないといけません。私は現役時代に契約していましたが、なかなかつながらないし、速度も遅いので、数か月後に解約しました。状況は改善されていないようです。なお、東海道新幹線以外の新幹線ではこのサービスは有りません。

スマホはWi-Fi環境にかかわらず接続可能ですので、車内で検索したり音楽をダウンロードして聞きたいとかいう人はスマホを利用しましょう。

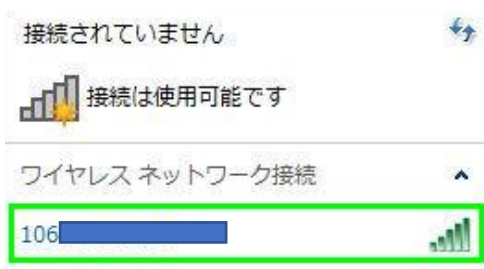
### 3. Wi-Fi 接続方法(ホテルなど)

旅先でモバイル PC やタブレットに接続する方法は、自宅で無線 LAN に接続する方法と同じです。

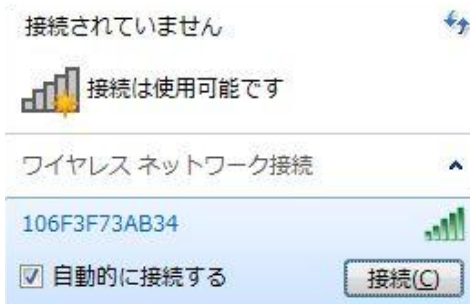
1) 画面右下のタスクトレイにある  (ワイヤレスネットワーク接続)をクリックする



2) 近くにある無線ルーターのネットワーク名 (SSID といいます) がずらっと出てくるので、例えばホテルの説明書に有るネットワーク名を選んでクリックする



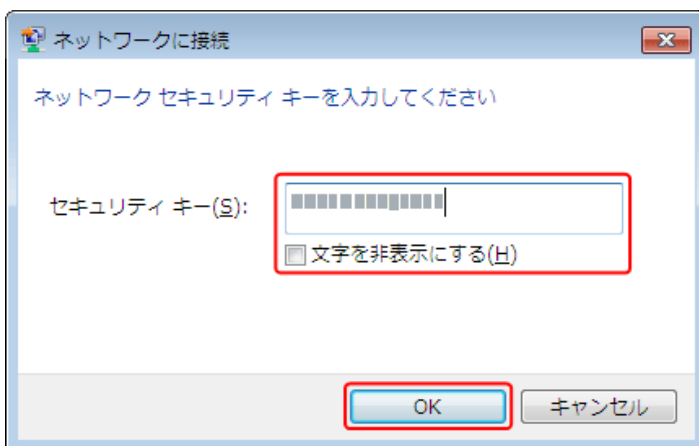
3) 出てきた画面で「自動的に接続する」にチェックを入れ、「接続」をクリック





\* オープン接続の場合は、これでインターネットに接続します。

パスワードのある場合は以下。

4) 「セキュリティキー」欄に、ホテルのパスワードを入れる



5) 「……に接続しています」という表示の後、接続が完了すればタスクトレイの  が  に変わる。これで接続は完了。

4. 旅先でのネットセキュリティ

旅先でインターネットに接続しますと、一番の懸念は「誰かに傍受されないか？」ということです。それ故、オープン接続の店舗内や、ホテルなどではネット取引などはやめましょう。そうでなくても、貴方のメールアドレスが搾取される危険があります。外出先でのネットの利用は、なるべく検索などに限定された方がよろしいでしょう。

(ホテルのパスワードは、ホテル名など、推測しやすいものも多く危険です)

ホテルによっては、無料で有線 LAN ケーブルを貸し出しているところもあります。無線でのデータのやり取りがありませんので、こちらの方がより安全です。

以上、セキュリティーにご注意の上、旅を楽しんでください。